



352

油圧ショベル

技術仕様

コンフィギュレーションおよび機能は地域により異なります。利用可能かどうかは、地域の Cat® ディーラにお問い合わせください。

目次

仕様.....	2
エンジン.....	2
旋回機構.....	2
質量.....	2
トラック.....	2
駆動系.....	2
油圧システム.....	2
整備交換時の容量.....	2
規格.....	3
騒音性能.....	3
エアコンディショニングシステム.....	3
運転質量および接地圧.....	4
主要コンポーネント質量.....	5
寸法.....	6
作業範囲および掘削力.....	8
バケット仕様および互換性.....	9
一般的な積込み杯数のマッチングガイド.....	9
アタッチメント適合ガイド.....	10
標準およびオプション装備品.....	11
キャブオプション.....	13
ディーラ装着のキットおよびアタッチメント.....	14
352 環境に関する宣言.....	15

352 油圧ショベルの仕様

エンジン

エンジンモデル	C13B	
定格出力（ネット）		
ISO 9249	330 kW	443 hp
ISO 9249 (DIN)	449 hp（メートル単位）	
エンジン出力		
ISO 14396	332 kW	445 hp
ISO 14396 (DIN)	451 hp（メートル単位）	
内径	130 mm	5 in
行程	157 mm	6 in
総行程容積（排気量）	12.5 L	763 in ³

- 米国 EPA Tier 4 Final、EU Stage V、および日本 2014 年排出ガス基準に適合。
 - 標高 4,500 m (14,760 ft) まで運転可能。ただし、標高 2,600 m (8,530 ft) を超えるとエンジン出力は低下します。
 - 定格出力（ネット）は、エンジンにファン、エアクリーナ、マフラ、およびオルタネータが装備された状態でエンジン回転数を 1,700 rpm にした場合にフライホイール部で得られる出力です。
 - Cat[®] ディーゼルエンジンでは、ULSD（硫黄含有量が 15 ppm 以下の超低硫黄ディーゼル燃料）または次までの低炭素強度燃料を混合した ULSD を使用する必要があります。
 - ✓ 最大 20 % のバイオディーゼル FAME（脂肪酸メチルエステル）*
 - ✓ 最大 100 % の再生可能ディーゼル、HVO（水添植物油）、および GTL（ガス液化）燃料
- 適切な用途については、ガイドラインを参照してください。詳細については、Cat ディーゼルにお問い合わせいただくか、『Caterpillar 推奨の機械油水類』（SEBU6250）を参照してください。
- * アフタートリートメント装置なしのエンジンでは、混合レベルのさらに高い 100 % のバイオディーゼルまでの燃料を使用できます。

旋回機構

旋回速度	8.3 rpm	
最大旋回トルク	189 kN・m	139,000 lbf-ft

質量

運転質量	48,500 kg	106,900 lb
------	-----------	------------

- ロングアンダキャリッジ、リーチブーム、R3.35TB（10 ft 6 in）アーム、HDX 1.90 m³ (2.48 yd³) バケット、600 mm (28 in) ダブルトリプルグローサシュー、9.8 mt (21,605 lb) カウンタウエイト。

運転質量	51,600 kg	113,800 lb
------	-----------	------------

- ロングアンダキャリッジ、リーチブーム、R3.35TB（10 ft 6 in）アーム、HDX 2.10 m³ (2.75 yd³) バケット、600 mm (28 in) ダブルグローサシュー、9.8 mt (21,605 lb) カウンタウエイト。

トラック

標準トラックシュー幅	600 mm	24 in
オプショントラックシュー幅	750 mm	30 in
シューの数（片側）	52	
トラックローラの数（片側）	9	
キャリアローラの数（片側）	2 – 固定ゲージ足回り 3 – 可変ゲージ足回り	

駆動系

最大登坂能力	35 %/70 %	
最高走行速度	4.5 km/h	2.8 mph
最大牽引力	351 kN	78,908 lbf

油圧システム

メインシステム – 最大流量（作業時）	779 L/min (389 × 2 ポンプ)	206 gal/min (103 × 2 ポンプ)
最大圧力 – 装置 – 作業装置	35,000 kPa	5,076 psi
最大圧力 – 装置 – リフトモード	38,000 kPa	5,511 psi
最大圧力 – 走行時	35,000 kPa	5,076 psi
最大圧力 – 旋回時	26,000 kPa	3,771 psi
ブームシリンダ – 内径	170 mm	7 in
ブームシリンダ – 行程	1,524 mm	60 in
スティックシリンダ – 内径	190 mm	7 in
スティックシリンダ – 行程	1,758 mm	69 in
TB バケットシリンダ – 内径	160 mm	6 in
TB バケットシリンダ – ストローク	1,356 mm	53 in

整備交換時の容量

燃料タンク容量	715 L	188.9 gal
冷却系統	52 L	13.7 gal
エンジンオイル（フィルタ付き）	40 L	10.6 gal
旋回ドライブ	10.5 L	2.8 gal
走行減速機	9.5 L	2.5 gal
作動油（全量）	550 L	145.3 gal
作動油タンク（サクションパイプなど）	217 L	57.3 gal
尿素水タンク	80 L	21.1 gal

規格

ブレーキ	ISO 10265:2008
キャブ/落下物保護システム (FOGS)	ISO 10262:1998

騒音性能

ISO 6395 (外部)	108 dB (A)
ISO 6396 (キャブ内部)	73 dB (A)

- ANSI/SAE J1166 OCT98 に基づいて測定されるオペレータの騒音暴露レベルは、製造時において、OSHA および MSHA の基準を満たしています。これは Caterpillar 製キャブを適切に取り付け、メンテナンスを適切に行い、ドアおよびウィンドウを閉めた状態でテストした場合の結果です。
- 開放型の運転席やキャブ（適切にメンテナンスがされていない場合や、ドア/ウィンドウが開いている状態）で長時間作業を行うときや、騒音の激しい環境で作業を行うときには、聴力保護具が必要になる場合があります。

エアコンディショニングシステム

当機のエアコンディショニングシステムにはフッ素系温室効果ガス冷媒 R134a（地球温暖化係数 =1,430）を使用。システムに含まれている冷媒の質量は 1.00 kg で、CO₂ 換算では 1.430 メートルトン相当です。

352 油圧ショベルの仕様

運転質量および接地圧

	600 mm (24 in) トリプルグローサ シュー		600 mm (24 in) ダブルグローサ シュー		750 mm (30 in) トリプルグローサ シュー	
	質量	接地圧	質量	接地圧	質量	接地圧
ベース車両仕様構成	kg (lb)	kPa (psi)	kg (lb)	kPa (psi)	kg (lb)	kPa (psi)
ベースフレーム（固定ゲージロングアンダキャリッジ用シングルフランジトラックローラとキャリアローラを含む）						
9.8 mt (21,605 lb) カウンタウエイト						
リーチブーム + R3.35 m (11 ft 0 in) TB アーム + 3.30 m ³ (4.32 yd ³) GDC バケット	48,900 (107,700)	84.7 (12.3)	48,700 (107,400)	84.8 (12.3)	49,400 (109,400)	68.8 (10.0)
ベースフレーム（固定ゲージロングアンダキャリッジ用ダブルフランジトラックローラとキャリアローラを含む）						
9.8 mt (21,605 lb) カウンタウエイト						
リーチブーム + R3.35 m (11 ft 0 in) TB アーム + 3.30 m ³ (4.32 yd ³) GDC バケット	48,900 (107,800)	84.8 (12.3)	49,000 (108,000)	84.9 (12.3)	49,600 (109,400)	68.9 (10.0)
ベースフレーム（可変ゲージロングアンダキャリッジ用ダブルフランジトラックローラとキャリアローラを含む）						
9.8 mt (21,605 lb) カウンタウエイト						
リーチブーム + R3.35 m (11 ft 0 in) TB アーム + 2.50 m ³ (3.27 yd ³) SD バケット	51,600 (113,700)	84.9 (12.3)	51,700 (113,900)	84.9 (12.3)	52,300 (115,300)	69.0 (10.0)

すべての運転質量には、燃料タンク 90 % と 75 kg (165 lb) のオペレータが含まれます。

主要コンポーネント質量

	kg	lb
9.8 mt (21,605 lb) カウンタウエイト、標準スイングフレーム、ベースフレーム（固定ゲージロングアンダキャリッジ用シングルフランジトラックローラとキャリアローラを含む）を装着する基本機械	33,210	73,230
9.8 mt (21,605 lb) カウンタウエイト、標準スイングフレーム、ベースフレーム（固定ゲージロングアンダキャリッジ用ダブルフランジトラックローラとキャリアローラを含む）を装着する基本機械	33,250	73,310
9.8 mt (21,605 lb) カウンタウエイト、標準スイングフレーム、ベースフレーム（可変ゲージロングアンダキャリッジ用ダブルフランジトラックローラとキャリアローラを含む）を装着する基本機械	36,010	79,380
トラックシュー：		
幅、厚さ 600 mm (24 in) の固定ゲージおよび可変ゲージ ロングアンダキャリッジ用トリプルグローストラックシュー	5,290	11,660
幅、厚さ 600 mm (24 in) の固定ゲージおよび可変ゲージ ロングアンダキャリッジ用ダブルグローストラックシュー	5,400	11,900
幅、厚さ 750 mm (30 in) の固定ゲージおよび可変ゲージ ロングアンダキャリッジ用トリプルグローストラックシュー	6,040	13,320
ブームシリンダ (2 本)	920	2,020
燃料タンク 90 % および 75 kg (165 lb) のオペレータの質量	630	1,380
カウンタウエイト：		
9.8 mt (21,605 lb) カウンタウエイト	9,800	21,610
スイングフレーム：		
標準スイングフレーム	4,290	9,450
固定ゲージおよび可変ゲージロングアンダキャリッジ：		
ベースフレーム（固定ゲージロングアンダキャリッジ用シングルフランジトラックローラとキャリアローラを含む）	10,740	23,670
ベースフレーム（固定ゲージロングアンダキャリッジ用ダブルフランジトラックローラとキャリアローラを含む）	10,780	23,760
ベースフレーム（可変ゲージロングアンダキャリッジ用シングルフランジトラックローラとキャリアローラを含む）	13,230	29,170
ベースフレーム（可変ゲージロングアンダキャリッジ用ダブルフランジトラックローラとキャリアローラを含む）	13,270	29,250
ブーム（ライン、ピン、スティックシリンダを含む）：		
リーチブーム 6.9 m (22 ft 8 in)	4,520	9,960
アーム（ライン、ピン、バケットシリンダ、バケットリンケージを含む）：		
リーチアーム R3.35TB (11 ft 0 in)	2,520	5,560
バケット（リンケージなし）：		
1.90 m ³ (2.48 yd ³) TB 用 HDX	2,450	5,400
2.10 m ³ (2.75 yd ³) TB 用 HDX	2,590	5,710
クイックカプラ：		
CW 専用 QC	770	1,690
ピングラバ QC	1,060	2,340

352 油圧ショベルの仕様

寸法

すべての寸法は概算であり、バケットの選択により変わります。



ブームオプション

リーチブーム 6.9 m (22 ft 8 in)

アームオプション

リーチアーム

R3.35TB (11 ft 0 in)

足回りのオプション

固定ゲージ

可変ゲージ

1 車両の高さ:

キャブの高さ	3,230 mm	10 ft 7 in	3,380 mm	11 ft 1 in
FOGS の高さ	3,370 mm	11 ft 1 in	3,530 mm	11 ft 7 in
ガードレール/ハンドレールの高さ	3,370 mm	11 ft 1 in	3,530 mm	11 ft 7 in
ブーム/アーム/バケット装着	3,670 mm	12 ft 0 in	3,570 mm	11 ft 9 in
ブーム/アーム装着	3,580 mm	11 ft 9 in	3,620 mm	11 ft 11 in
ブーム装着	3,090 mm	10 ft 2 in	3,190 mm	10 ft 6 in
ブーム/アーム/バケット装着 (共用配管を含む)	3,670 mm	12 ft 0 in	3,600 mm	11 ft 10 in
ブーム/アーム装着 (共用配管を含む)	3,590 mm	11 ft 9 in	3,640 mm	11 ft 11 in
ブーム装着 (共用配管を含む)	3,130 mm	10 ft 3 in	3,230 mm	10 ft 7 in

2 車両長さ:

ブーム/アーム/バケット装着	11,890 mm	39 ft 0 in	11,820 mm	38 ft 9 in
ブーム/アーム装着	11,870 mm	38 ft 11 in	11,840 mm	38 ft 10 in
ブーム装着	10,640 mm	34 ft 11 in	10,590 mm	34 ft 9 in
ブーム/アーム/バケット装着 (共用配管を含む)	11,890 mm	39 ft 0 in	11,820 mm	38 ft 9 in
ブーム/アーム装着 (共用配管を含む)	11,870 mm	38 ft 11 in	11,840 mm	38 ft 10 in
ブーム装着 (共用配管を含む)	10,640 mm	34 ft 11 in	10,590 mm	34 ft 9 in

3 上部フレーム幅 (通路含まず)

3,020 mm	9 ft 11 in	3,020 mm	9 ft 11 in
----------	------------	----------	------------

4 後端旋回半径

3,760 mm	12 ft 4 in	3,760 mm	12 ft 4 in
----------	------------	----------	------------

5 カウンタウエイト下端高さ

FG 足回り (シューラグ含まず)	1,280 mm	4 ft 2 in	—	—
VG 足回り (シューラグ含まず)	—	—	1,435 mm	4 ft 8 in

6 最低地上高

FG 足回り (シューラグ含まず)	475 mm	1 ft 7 in	—	—
VG 足回り (シューラグ含まず)	—	—	710 mm	2 ft 4 in

7 タンブラ中心距離

FG アンダキャリッジ	4,360 mm	14 ft 4 in	—	—
VG アンダキャリッジ	—	—	4,340 mm	14 ft 3 in

バケットタイプ

GDC

SD

バケット容量	3.30 m ³	4.32 yd ³	2.50 m ³	3.27 yd ³
バケットチップの半径	1,890 mm	6 ft 2 in	1,912 mm	6 ft 3 in

(次ページに続く)

寸法 (続き)

すべての寸法は概算であり、バケットの選択により変わります。

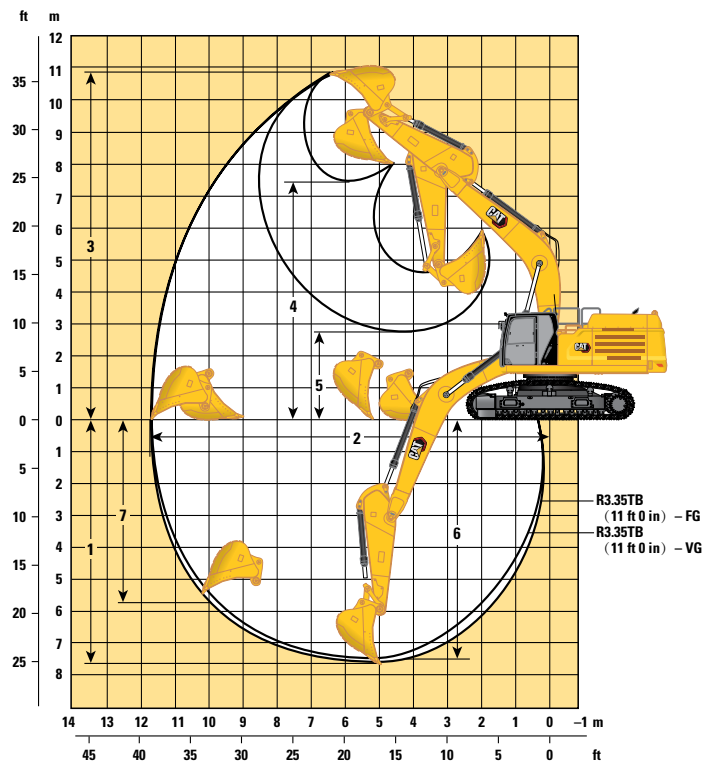


ブームオプション	リーチブーム 6.9 m (22 ft 8 in)			
アームオプション	リーチアーム			
	R3.35TB (11 ft 0 in)		R2.9TB (9 ft 6 in)	
足回りのオプション	固定ゲージ		可変ゲージ	
8 トラック全長				
FG アンダキャリッジ (トリプルグロースシュー付き)	5,370 mm	17 ft 7 in	—	—
VG アンダキャリッジ (トリプルグロースシュー付き)	—	—	5,350 mm	17 ft 7 in
9 クローラ中心距離				
収縮	—	—	2,390 mm	7 ft 10 in
延長	—	—	2,890 mm	9 ft 6 in
延長	2,740 mm	9 ft 0 in	—	—
トラック幅 : 固定ゲージ足回り				
600 mm (24 in) シュー	3,340 mm	10 ft 11 in	—	—
750 mm (30 in) シュー	3,490 mm	11 ft 5 in	—	—
900 mm (35 in) シュー	3,640 mm	11 ft 11 in	—	—
トラック幅 : 可変ゲージ足回り延長時				
600 mm (24 in) シュー	—	—	3,490 mm	11 ft 5 in
750 mm (30 in) シュー	—	—	3,640 mm	11 ft 11 in
900 mm (35 in) シュー	—	—	3,790 mm	12 ft 5 in
10 足回り幅 (ステップ含む) : 固定ゲージ足回り				
600 mm (24 in) シュー	3,530 mm	11 ft 7 in	—	—
750 mm (30 in) シュー	3,530 mm	11 ft 7 in	—	—
900 mm (35 in) シュー	3,640 mm	11 ft 11 in	—	—
足回り幅 (ステップ含む) : 可変ゲージ延長時				
600 mm (24 in) シュー	—	—	3,680 mm	12 ft 1 in
750 mm (30 in) シュー	—	—	3,680 mm	12 ft 1 in
900 mm (35 in) シュー	—	—	3,790 mm	12 ft 5 in
バケットタイプ	GDC		SD	
バケット容量	3.30 m ³	4.32 yd ³	2.50 m ³	3.27 yd ³
バケットチップの半径	1,890 mm	6 ft 2 in	1,912 mm	6 ft 3 in

352 油圧ショベルの仕様

作業範囲および掘削力

すべての寸法は概算であり、バケットの選択により変わります。



ブームオプション		リーチブーム 6.9 m (22 ft 8 in)		
アームオプション		リーチアーム		
		R3.35TB (11 ft 0 in)		
足回りのオプション		固定ゲージ		可変ゲージ
1 最大掘削深さ	7,660 mm	25 ft 2 in	7,530 mm	24 ft 8 in
2 最大床面掘削半径	11,730 mm	38 ft 6 in	11,730 mm	38 ft 6 in
3 最大掘削高さ	10,820 mm	35 ft 6 in	10,870 mm	35 ft 8 in
4 最大ダンプ高さ	7,430 mm	24 ft 5 in	7,560 mm	24 ft 10 in
5 最小ダンプ高さ	2,750 mm	9 ft 0 in	2,880 mm	9 ft 5 in
6 2,440 mm (8 ft 0 in) のレベルボトムでの最大切削深さ	7,510 mm	24 ft 8 in	7,380 mm	24 ft 3 in
7 最大垂直壁掘削深さ	5,730 mm	18 ft 10 in	5,150 mm	16 ft 11 in
バケット掘削力 (ISO)	268 kN	60,200 lbf	264 kN	59,300 lbf
アーム掘削力 (ISO)	199 kN	44,700 lbf	200 kN	45,000 lbf
バケットタイプ	GDC		SD	
バケット容量	3.30 m ³	4.32 yd ³	2.50 m ³	3.27 yd ³
バケットチップの半径	1,890 mm	6 ft 2 in	1,912 mm	6 ft 3 in

(次ページに続く)

バケット仕様および互換性

	リンケージ	幅		容量		質量		充填	ロング固定ゲージ 足回り	ロング可変ゲージ 足回り	
		mm	in	m ³	yd ³	kg	lb		%	9.8 mt (21,605 lb) カウンタウエイト	
										リーチブーム 6.9 m (22 ft 8 in)	
										R3.35TB (11 ft 0 in)	
ピンオン (クイックカブラなし)											
GDX	TB	1,500	59	1.90	2.48	1,857	4,094	100	●	●	
	TB	1,600	63	2.00	2.62	1,904	4,197	100	●	●	
HDX	TB	1,550	61	1.90	2.48	2,275	5,015	100	●	●	
	TB	1,700	67	2.10	2.75	2,415	5,324	100	●	●	
HD	TB	1,650	66	2.41	3.15	2,220	4,894	100	◎	●	
SD	TB	1,700	67	2.41	3.15	2,496	5,502	90	●	●	
	TB	1,850	74	2.69	3.52	2,696	5,943	90	◎	●	
ピンオン装着時の最大荷重 (積載質量 + バケット)								kg	6,910	7,780	
								lb	15,234	17,152	
ピングラバカブラあり											
GDX	TB	1,500	59	1.90	2.48	1,857	4,094	100	●	●	
	TB	1,600	63	2.00	2.62	1,904	4,197	100	◎	●	
HDX	TB	1,550	61	1.90	2.48	2,275	5,015	100	◎	●	
	TB	1,700	67	2.10	2.75	2,415	5,324	100	⊖	●	
HD	TB	1,650	66	2.41	3.15	2,220	4,894	100	⊖	◎	
SD	TB	1,700	67	2.41	3.15	2,496	5,502	90	⊖	◎	
	TB	1,850	74	2.69	3.52	2,696	5,943	90	○	⊖	
カブラ装着時の最大荷重 (積載質量 + バケット)								kg	5,857	6,727	
								lb	12,912	14,830	

上記の負荷は油圧ショベル規格の EN474-5:2006 + A3:2013 に準拠しており、フロントリンケージを地上ラインまで完全に伸ばしてバケットを縮めた状態で、油圧リフト能力の 87%、またはチッピング容量 (バケット転倒容量) の 75% を超えないようになっています。
容量は ISO 7451:2007 に準拠しています。
バケット質量 (ロング・チップ装着)。

マテリアルの最大密度:

- 2,100 kg/m³ (3,500 lb/yd³)
- ◎ 1,800 kg/m³ (3,000 lb/yd³)
- ⊖ 1,500 kg/m³ (2,500 lb/yd³)
- 1,200 kg/m³ (2,000 lb/yd³)

Caterpillar 社では、製品から最大限の価値を得られるように適切なワークツールを使用するようお勧めしています。質量、寸法、流量、および圧力などに関する、Caterpillar 社の推奨事項や仕様に沿わないワークツール (バケットを含む) を使用すると、生産性、安定性、信頼性、またはコンポーネントの耐久性が低下するなど、最適な性能を得られない場合があります。また、引きずる、てこのようにこじる、ねじる、重量物を受け止めるなど、ワークツールの誤使用は、ブームおよびアームの耐用年数低下につながります。

一般的な積込み杯数のマッチングガイド

最大限の生産性と効率を実現するために、最適な性能を得られるよう積込みおよび運搬機械を適合させることをお勧めします。

コンフィギュレーション*:

2.69 m³ (3.52 yd³) バケット

トラックへの定格容量の積込みに必要な杯数

材質タイプ	フィルファクター	取扱マテリアル密度	ホーラー				
			725	730	730 EJ	735	740 GC
			容量				
			24 mt (26.5 t)	28 mt (31 t)	27.1 mt (30 t)	32 mt (35.3 t)	36.3 mt (40 t)
土	100 %	1,600 kg/m ³ (2,700 lb/yd ³)	5 ~ 6	6 ~ 7	6	7 ~ 8	8 ~ 9
石灰岩	90 %	1,540 kg/m ³ (2,600 lb/yd ³)	6 ~ 7	7 ~ 8	7		

* 記載された積込み杯数のマッチングは、上記の車両仕様構成、フィルファクター、および一般的な取扱マテリアル密度を反映しています。車両仕様構成、フィルファクター、または取扱マテリアル密度の変更や現場固有の要因が、用途に適した正確な積込み杯数のマッチングの推奨事項に影響を与える可能性があります。詳細については、Cat ディーラにお問い合わせください。

352 油圧ショベルの仕様

アタッチメント適合ガイド

地域により、ご使用になれないアタッチメントもあります。お客様の地域でご購入いただけるコンフィギュレーションについては、お近くの Cat ディーラにお問い合わせください。

☒ 適合

☐ † 機械に取り付けて使用可能（使用率 50 % 未満）

ピンオンアタッチメント

足回り		L	L-VG
カウンタウエイト		9.8 mt (21,605 lb)	
ブームの種類		リーチ	
スティックの長さ		3.35 m (11 ft 0 in)	
油圧ブレーカ	H160 S	✓	✓
	H180 S	✓	✓
	H190 S	✓	✓
スクラップおよび解体用モービルシャー	S3050 フラットトップ	✓	✓

CAT ピングラバカプラアタッチメント

足回り		L	L-VG
カウンタウエイト		9.8 mt (21,605 lb)	
ブームの種類		リーチ	
スティックの長さ		3.35 m (11 ft 0 in)	
油圧ブレーカ	H160 S	✓	✓
	H180 S	✓†	✓†

ブーム取付けアタッチメント

足回り		L	L-VG
カウンタウエイト		9.8 mt (21,605 lb)	
ブームの種類		リーチ	
スクラップおよび解体用モービルシャー	S2090	✓	✓
	S3070 フラットトップ	✓	✓
	S3090 フラットトップ	✓	✓

標準およびオプション装備品

標準およびオプション装備品は異なる場合があります。詳細については、Cat ディーラにお問い合わせください。

	標準	オプション		標準	オプション
ブーム、アーム、リンケージ			電気系統		
6.9 m (22 ft 8 in) リーチブーム	✓		メンテナンスフリー 1,000 CCA バッテリ (× 4)	✓	
3.35 m (11 ft) リーチアーム	✓		集中配置された電気系統ディスコネクトスイッチ	✓	
TB バケットリンケージ		✓	LED エクステリアシャーシおよびブームライト	✓	
CAT® テクノロジ			プレミアム周辺作業灯		✓
Cat Product Link™	✓		エンジン		
リモートフラッシュ	✓		115 A オルタネータ	✓	
リモートトラブルシュート	✓		寒冷時始動用ブロックヒータ		✓
Cat Grade 接続		✓	選択可能な 3 つのモード: パワー、スマート、エコ	✓	
Trimble、Topcon、および Leica の無線機と基準局に対応	✓		オートエンジン回転数コントロール	✓	
Trimble、Topcon、および Leica の 3D グレードシステムを取付け可能	✓		52 °C (126 °F) 高周囲温度用クーリングシステム	✓	
Cat Grade with 2D およびオフセットメモリ	✓		油圧リバースファン	✓	
Cat Grade with Advanced 2D		✓	寒冷時始動機能 (-18 °C (0 °F) まで)	✓	
Cat Grade with 3D (シングル GNSS)		✓	寒冷時始動機能 (-32 °C (-25 °F) まで)		✓
Cat Grade with 3D (デュアル GNSS)		✓	プレクリーナ内蔵の 2 重エレメントエアフィルタ	✓	
Cat アシスト:	✓		デュアルステージ 4 ミクロンメインフィルタ	✓	
– グレードアシスト			インレットエアヒータ		✓
– ブームアシスト			エンジンオイルセンサ		✓
– バケットアシスト			10 ミクロンプライマリフィルタ (ウォータセパレータ付き)	✓	
– スイングアシスト			電動燃料プライミングポンプ	✓	
Cat Payload:	✓		PIN コードによる安全始動機能	✓	
– 静止計量			リモート無効化	✓	
– 半自動キャリブレーション			油圧システム		
– 積載質量/サイクル情報			ブームおよびアームのエネルギー再生回路	✓	
– USB レポート機能			電子式メインコントロールバルブ	✓	
2D e フェンス:	✓		自動作動油加温機能	✓	
– e シーリング			生分解性作動油に対応	✓	
– e フロア			旋回反転防止弁	✓	
– e スイング			自動スイングパーキングブレーキ	✓	
– e ウォール			高性能油圧リターンフィルタ	✓	
– e キャブ干渉防止			2 速走行	✓	
ブレーカ自動停止機能	✓		複合 2 方向補助回路		✓
レーザーキャッチャー		✓	中圧補助回路		✓
ワークツール識別機能	✓				
ワークツール追跡*	✓				

*PL161 アタッチメントロケータが必要

(次ページに続く)

352 標準およびオプション装備品

標準およびオプション装備品（続き）

標準およびオプション装備品は異なる場合があります。詳細については、Cat ディーラにお問い合わせください。

	標準	オプション		標準	オプション
安全とセキュリティ			整備とメンテナンス		
Cat Command リモートコントロール		✓	統合車両状態管理システム		✓
Caterpillar ワンキーセキュリティシステム	✓		エンジンオイルフィルタおよび燃料フィルタをまとめて配置	✓	
ロック式外部ツールボックス/ストレージボックス	✓		定期オイルサンプリング (S-O-S SM) ポート	✓	
ロック式ドア（燃料タンクおよび作動油タンクのロック）	✓		足回りと構造		
ロック式燃料ドレンコンパートメント	✓		ベースフレーム上のけん引用アイ	✓	
滑止めプレートおよび沈込み式ボルトを備えたサービスプラットフォーム	✓		全長トラックガイディングガード		✓
右ハンドレールと手すり	✓		セグメント式 3 分割のトラックガイディングガード		✓
信号/警告ホーン	✓		スィベルガード	✓	
トラベルアラーム		✓	強化型ボトムガード	✓	
旋回アラーム		✓	HD トラベルモータガード	✓	
グラウンドレベルセカンダリエンジンシャットオフスイッチ	✓		HD ローラ	✓	
ブーム降下防止弁	✓		グリース潤滑済みトラック	✓	
アーム降下防止弁	✓		HD スイングフレーム	✓	
リアビューカメラと右側のサイドビューカメラ	✓		HD スイングベアリング	✓	
360° ビューシステム		✓	9.4 mt (20,723 lb) 着脱式カウンタウエイト		✓
落下物保護システム		✓	9.8 mt (21,605 lb) カウンタウエイト		✓
点検用照明		✓	600 mm (24 ft) HD ダブルグローサシュー		✓
			750 mm (30 in) シングルグローサトラックシュー		✓
			900 mm (35 in) トリプルグローサトラックシュー		✓

	デラックス	プレミアム (2P)	プレミアム (1P)
ROPS	○*	○*	○*
高解像度 203 mm (8 in) LCD タッチスクリーンモニタ	●	X	X
高解像度 254 mm (10 in) LCD タッチスクリーンモニタ	○	●	●
自動バイレベルエアコン	●	●	●
モニタ操作用ジョグダイヤルおよびショートカットキー	●	●	●
キーレスプッシュスタート式のエンジン制御	●	●	●
高さ調整式コンソール	●	●	●
チルトアップ式左側コンソール	●	●	●
ヒータ付きエアサスペンションデラックスシート	●	X	X
ヒータおよびベンチレータ付きエアサスペンションプレミアムシート	X	●	●
51 mm (2 in) シートベルト	●	●	●
モニター体型 Bluetooth® 搭載ラジオ (USB/Aux ポート付き)	●	●	●
12 V DC コンセント	●	●	●
書類収納スペース	●	●	●
オーバーヘッド収納およびリア収納 (ネット付き)	●	●	●
ドリンクホルダ	●	●	●
カップホルダ	●	●	●
開閉可能な 2 分割式フロントウィンドウ	●	●	○
一体型キャブフロントウィンドウ	X	○	●
リアウインドの緊急用避難口	●	●	●
ラジアルワイパ (ウォッシャ付き)	●	X	X
パラレルワイパ	X	●	●
ポリカーボネート製開閉式スカイライトハッチ	●	●	X
ラミネートルーフガラス	X	X	●
LED 車内灯	●	●	●
フロアウェルカムライト	●	●	●
ルーフサンスクリーン	●	●	●
ローラ式フロントサンスクリーン	●	●	●
ローラ式リアサンスクリーン	○	●	●
フロアマット (水洗い可)	●	●	●
ビーコン対応	●	●	●
CAT アームステア	○	○	○
補助リレー	○	○	○

● 標準

○ オプション

X なし

* ROPS は 50 メートルトン未満の車両仕様構成が使用可能です。

ディーラ装着のキットおよびアタッチメント

アタッチメントはこれと異なる場合があります。詳細については、Cat ディーラにお問い合わせください。

キャブ

- ラジアル下部ワイパ
- ツールコントロールのための左/右電気ペダル
- 水平スライダジョイスティック
- レインプロテクタ + キャブライトカバー
- 75 mm (3 in) 巻き取り式シートベルト

電気系統

- プレミアム周辺作業灯

ガード

- フロントフルガード（メッシュタイプ）
- キャブフロントハーフガード（メッシュタイプ）
- 全体盗難防止ガード

安全とセキュリティ

- Bluetooth 対応レシーバキット
- Bluetooth キーフォブ
- 落下物保護システム

次の情報は、本書の対象となっている地域で販売するために構成された、最終製造時の機械に適用されます。この宣言の内容は発効日時点で有効ですが、車両の機能および仕様に関連した内容は予告なしに変更されることがあります。詳細については、機械の取扱説明書を参照してください。

ナビリティの実例および当社の進捗状況については、<https://www.caterpillar.com/en/company/sustainability> をご覧ください。

エンジン

- Cat® C13B エンジンは、米国 EPA Tier 4 Final、EU Stage V、および日本 2014 年排出ガス基準に適合しています。
- Cat ディーゼルエンジンでは、ULSD（硫黄含有量が 15 ppm 以下の超低硫黄ディーゼル燃料）または次までの低炭素強度燃料を混合した ULSD を使用する必要があります。
 - ✓ 最大 20 % のバイオディーゼル FAME（脂肪酸メチルエステル）*
 - ✓ 最大 100 % の再生可能ディーゼル、HVO（水添植物油）、および GTL（ガス液化）燃料
 適切な用途については、ガイドラインを参照してください。詳細については、Cat ディーラにお問い合わせいただくか、『Caterpillar 推奨の機械油水類』（SEBU6250）を参照してください。
- * アフタートリートメント装置なしのエンジンでは、混合レベルのさらに高い 100 % のバイオディーゼルまでの燃料を使用できます。

エアコンディショニングシステム

- 当機のエアコンディショニングシステムにはフッ素系温室効果ガス冷媒 R134a（地球温暖化係数 = 1,430）を使用。システムに含まれている冷媒の質量は 1.0 kg（2.2 lb）で、CO₂ 換算で 1.430 メートルトン（1.576 トン）相当になります。

塗料

- 把握できる限りの情報に基づく、次の重金属の塗装内の最大許容濃度（ppm 単位）は次のとおりです。
 - バリウム < 0.01%
 - カドミウム < 0.01%
 - クロム < 0.01%
 - 鉛 < 0.01%

騒音性能

ISO 6395（外部）– 108 dB(A)

ISO 6396（キャブ内部）– 73 dB(A)

- ANSI/SAE J1166 OCT98 に基づいて測定されるオペレータの騒音暴露レベルは、製造時において、OSHA および MSHA の基準を満たしています。これは Caterpillar 製キャブを適切に取り付け、メンテナンスを適切に行い、ドアおよびウィンドウを閉めた状態でテストした場合の結果です。
- 開放型の運転席やキャブ（適切にメンテナンスがされていない場合や、ドア/ウィンドウが開いている状態）で長時間作業を行うときや、騒音の激しい環境で作業を行うときには、聴力保護具が必要になる場合があります。

油水類

- 工場出荷時には、エチレングリコール冷却水が充填されています。Cat ディーゼルエンジン不凍液/クーラント（DEAC）および Cat エクステンデッドライフクーラント（ELC）は、リサイクルできます。詳細については、Cat ディーラにお問い合わせください。
- Cat Bio HYDO™ Advanced は、EU Ecolabel 認証済みの生分解性作動油です。
- その他の油水類も存在する可能性があります。詳細な推奨油水類およびメンテナンス間隔については、取扱説明書または用途および設置ガイドを参照してください。

機能およびテクノロジー

- 次の機能およびテクノロジーは、燃料の節約および二酸化炭素排出量の削減に貢献する可能性があります。機能は異なることがあります。詳細については、Cat ディーラにお問い合わせください。
 - スマートモードは、機械のパワーを掘削要件に自動的に一致させます。
 - エコモードは、軽度の用途の場合に燃料消費を最小限に抑えます。
 - 標準装備の Cat テクノロジーにより、オペレータの作業効率が最大 45 % 向上します。
 - 必要に応じてエンジンを冷却する高効率油圧ファンにより、燃料消費を削減できます。
 - 延長されたメンテナンス間隔により、コストを削減できます。

リサイクル

- 車両に含まれる材質の分類と概算の質量割合を以下に示します。製品コンフィギュレーションの違いにより、次の表の値は実際と異なる場合があります。

材質タイプ	質量割合
スチール製	83.09 %
鉄	8.97 %
非鉄金属	1.66 %
合金	0.04 %
金属および非金属混合物	0.72 %
プラスチック	0.62 %
ゴム	0.16 %
非金属混合物	0.13 %
流体	2.97 %
その他	1.64 %
未分類	0.00 %
合計	100 %

- リサイクル可能率の高い車両により、貴重な天然資源をさらに効率的に使用でき、耐用年数に到達した製品の価値が高まります。ISO 16714（土木建設機械類 – リサイクル可能率および回収可能率 – 用語および計算方法）によれば、リサイクル可能率は新品の車両のリサイクル、再利用、またはその両方が可能な質量による割合（パーセント単位の質量分率）として定義されます。

部品表のすべての部品は、まず ISO 16714 および日本 CEMA（Construction Equipment Manufacturers Association、日本建設機械工業会）の基準により定義されているコンポーネントの一覧に基づくコンポーネントタイプにより評価されます。さらに、残りの部品のリサイクル可能率が材質タイプに基づいて評価されます。

製品コンフィギュレーションの違いにより、次の表の値は実際と異なる場合があります。

リサイクル可能率 – 98%

Cat 製品、ディーラサービス、および産業ソリューションに関する詳細情報については、Web サイト (www.cat.com) をご覧ください。

© 2022 Caterpillar
All rights reserved

この製品に使用されるマテリアルと仕様は、予告なしに変更されることがあります。写真の機械には、オプション装備品が装着されていることがあります。利用可能なオプションについては、Cat ディーラにお問い合わせください。

CAT、CATERPILLAR、LET'S DO THE WORK、それらの各ロゴ、"Caterpillar Corporate Yellow"、"Power Edge" および Cat "Modern Hex" のトレードドレスは、ここに記載されている企業および製品と同様に、Caterpillar 社の商標であり、許可なく使用することはできません。

AJXQ3456-02 (11-2022)
AJXQ3456-01 の改訂版
ビルド番号: 08B
(Japan)

